

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時資料提供＝大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会)

都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の開設について ～大阪商工会議所と大阪工業大学が連携して同大学に開設～



【お問合せ】大阪商工会議所 経済産業部 (竹中、土居、玉川)
TEL 080-8927-6383

- 大阪商工会議所と大阪工業大学は、同大学梅田キャンパス8階のロボティクス&デザインセンターに都心型オープンイノベーション拠点「Xport (呼び名は「クロスポート」)」を本日、4月23日に開設します。商工会議所が大学と連携してオープンイノベーション拠点を開設するのは、全国的にも今回が初めてです。
- 「Xport」という名称には、人と人が出会うことで、無数の可能性が交わり、革新的なアイデアと解決策、そして創造的な人材を生み出す場になって欲しいという思いを込めています。「Xport」では、大企業、中堅・中小企業、スタートアップ、社会人、学生等の多様な主体がオープンイノベーションを通じて課題解決、新規事業創出を行うためのマッチング支援、産学連携による人材育成等の様々なプログラムを実施していきます。
- 「Xport」は、会員制 (正会員と賛助会員で構成) で運営し、今後、幅広く正会員を募集していきます。現時点でのご賛同は7社 (株エディオン、NTTドコモ株、大阪ガス株、大和ハウス工業株、(株)博報堂、日立造船株、(株)三井住友銀行) です。
- このうち、大和ハウス工業株は、新規事業創出に関する課題を提示する幹事企業として参画し、ビジョン「Build the Future. 築こう、未来を。」のもとに4つのテーマ (新しいライフデザインを支える住宅、これからのデジタル建設業、不動産の流動性をさらに促すサービスと技術、豊かな暮らしを支える新しい街のインフラ) を設定して、他の企業等とチームを組成してデザイン思考の手法で課題解決を促進する「フューチャー・ラボ」を運営します。

<都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の概要> <http://xport.osaka.jp/>

- 事業主体 Xport (任意団体：大阪商工会議所と大阪工業大学が設立)
- 所在地 大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー 8階
ロボティクス&デザインセンター<約1,000㎡> (大阪市北区茶屋町1番45号)
- 主要事業
 1. 交流事業
 - (1)フューチャー・ラボ (2)ビジネスプラン発表会 (3)ネットワークキングプログラム
 - (4)産学連携PBL (Problem-Based Learning：課題解決型学習)
 2. 研修事業
 - (1)デザイン思考 (2)イノベーションメカニズム (3)モノづくり企業のための知的財産入門
 3. 試作支援事業
 4. 海外連携プログラム
 5. 知財関連アドバイス
- 運営体制 会員制 (正会員と賛助会員で構成、正会員A.～C.は有料)
正会員：A.幹事企業 B.大企業 C.中堅・中小企業 D.スタートアップ・一人メイカー・学生等
賛助会員：支援パートナー (大学、官公庁、支援団体等)、メンター、アドバイザー

以上

<添付資料> 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」入会のご案内

都心型オープンイノベーション拠点「Xport」 入会のご案内

-オープンイノベーションによる課題解決、新規事業創出を支援-
-産学連携を通じてイノベーション人材を育成-



■ 設立趣旨

「オープンイノベーション」とは、異業種交流を通して、実社会の課題に挑み、実利を生むビジネスを創出し続ける活動であるべきです。大阪工業大学と大阪商工会議所は、「オープンイノベーション」を実現する場として、同大学 梅田キャンパスのロボティクス&デザインセンターに、都心型オープンイノベーション拠点「Xport[クロスポート]」を開設します。

「Xport」という名前には、人と人が会うことで、無数の可能性が交わり、革新的なアイデアと解決策、そして創造的な人材を生み出す場になって欲しい、というわたしたちの思いを込めています。

自由に発言し、進言し合い、貪欲に成長していく。生み出していく。「Xport」は、個と組織を掛け合わせ、大阪と世界を舞台に、無限の可能性を形にしていきます。

■ ミッション

- ① 多様な交流機会の創出
- ② 企業の課題解決をテーマにした新規事業の創出
- ③ デザイン思考の習得とイノベーション力の向上
- ④ アイデアを持った一人メイカーの支援・育成
- ⑤ ビジネス創出の実体験を通じた産学連携PBL教育

■ 活動場所



〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町1番45号
大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー 8階
ロボティクス&デザインセンター



3Dプリンター、レーザー加工機、CNC加工機等の工作機器、約100名が同時にワークショップを行える 約1,000平方メートルのスペースを配備

■ 運営体制

本拠点は会員制度で運営します。会員は正会員、賛助会員の区分とします。

正会員	A.幹事企業(有料) B.大企業(有料) C.中堅・中小企業(有料) D.スタートアップ、一人メイカー、学生等(無料)
賛助会員	支援パートナー(大学、官公庁、支援団体等)、メンター、アドバイザー

拠点開設時の賛同者

<メンター>

(株)QUANTUM 井上 裕太氏
合同会社SARR 松田 一敬氏
(株)Darma Tech Labs 牧野 成将氏
(株)日本総合研究所 東 博暢氏
(株)ペイフオワード 谷井 等氏

<アドバイザー>

大阪工業大学 教授 本田 幸夫氏
大阪工業大学 教授 松井 謙二氏
大阪大学 教授 森下 竜一氏
京都大学 教授 梶山 泰生氏

<支援パートナー>

大阪府 / 大阪市・大阪イノベーションハブ / 近畿経済産業局 / (一社)関西ニュービジネス協議会 / (株)QUANTUM / 日本ベンチャーキャピタル(株) / ハックベンチャーズ(株) / FAAVO大阪 / (株)マクアケ

■ 活動内容

(1) 交流事業

課題解決プラットフォーム「フューチャー・ラボ」

新規事業創出に課題を有する会員が「幹事企業」となり、テーマ・戦略を提示します。そのテーマ・戦略に関心のある企業・個人が拠点内で交流し、新規事業の創出に取り組みます。

ビジネスプラン発表会

会員の要望を踏まえてテーマを設定し、テーマに沿ったビジネスプランの発表者を募ります。ビジネスプランの発表会を通じて、連携を希望する企業をマッチングします。

ネットワーキングプログラム

会員・非会員問わず参加できるテーマ別の勉強会や技術講演会等を実施します。様々な業種・規模の企業・個人とのネットワーキングの機会を拠点内で提供し、新たな価値創造を目指します。

産学連携PBL※

※Problem-Based Learning：課題解決型学習
会員から大阪工業大学に課題を提示いただきます。その課題について、教員の指導の下、学生がデザイン思考を活用して解決策を検討し、ユーザー・若者視点で提案します。

(2) 研修事業（費用は講座ごとに個別に設定）

デザイン思考講座

デザイン思考による「ソリューション提案」を実践するための手法を学びます。

イノベーションメカニズム講座

イノベーションを生むツール(フレームワーク)の使い方や組織のあり方などを学びます。

知的財産入門

これからのモノづくりに必要な「知的財産」の基本について学びます。

(3) 試作支援事業（材料費等の実費は自己負担）

拠点に配備された最先端機器(3Dプリンター、レーザー加工機、CNC加工機等)を活用し、ビジネスアイデアを具体化、「見える化」するための簡易試作を支援します。試作に成功した製品は会員へ紹介し、販路開拓を支援します。

(4) 海外連携プログラム（渡航費、一部プログラム参加費は自己負担）

海外企業の招聘や会員の海外派遣を実施し、海外企業との連携を通じた課題解決を支援します。また、海外の機関との連携により、研修やセミナーも実施します。

(5) 知財関連アドバイス（費用は案件により個別に設定）

日本唯一の知財学部・大学院を有する大阪工業大学の知財エキスパートが、すべてのビジネスシーンにおけるあらゆる知的財産の課題について、その解決をサポートします。

■ 年間スケジュール（予定） ※現時点での活動予定です。今後、変更になる場合もございます。

内容	4-6月	7-9月	10-12月	19年1-3月
会員募集	★ 4/23開設		随時受け付け	
フューチャー・ラボ	★	★ 幹事企業によるテーマ発表、メンバー募集	★ チーム組成	★ 個別プロジェクト始動
ビジネスプラン発表会	★ テーマ設定	★	★	★
ネットワーキング	★	★	★	★
PBL	★ 参加企業募集	★	★ 学生とともにアイデア検討	★ 成果発表会
研修事業		★	★	★
試作支援			随時受け付け	
海外連携プログラム		★	★	★
知財関連アドバイス			随時受け付け	

■ 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の会員制度

正会員

幹事企業

課題解決プラットフォーム「フューチャー・ラボ」において、新規事業の創出に向けた、テーマ・戦略を提示し、他の会員と企業・組織の枠を超えたチームを組成していただけます。その他、全事業の参加・利用が可能です。

大企業 / 中堅・中小企業

課題解決プラットフォーム「フューチャー・ラボ」におけるテーマ・戦略の提示はできませんが、それ以外の事業は参加・利用していただけます。

スタートアップ・一人メイカー・学生

課題解決プラットフォーム「フューチャー・ラボ」におけるテーマ・戦略の提示、産学連携PBLの利用はできませんが、それ以外の事業は参加・利用していただけます。

賛助会員

支援パートナー

本拠点の活動を支援いただく行政機関、産業支援団体、アクセラレーター等

メンター

スタートアップ、一人メイカーとのネットワークを有し、助言いただける方

アドバイザー

本拠点で実施する事業に関して専門的な知見を有し、助言いただける方

■ 会員区分・年会費

区分	対象	年会費
正会員	A 幹事企業	300万円/社 (税込)
	B 大企業	50万円/社 (税込)
	C 中堅・中小企業 ※中小企業基本法で定められる「中小企業者」の定義に該当する企業	5万円/社 (税込)
	D スタートアップ、一人メイカー、学生等 ※スタートアップは、上記中小企業の定義に加え、資金調達額10億円未満かつ設立5年以内の企業	無料
賛助会員	支援パートナー	無料
	メンター	
	アドバイザー	

※賛助会員は、本拠点が参画を依頼した個人、大学、官公庁、団体等で構成されます。

■ 会員区分による利用可能な拠点事業

正会員											
A	幹事企業	B	大企業	C	中堅・中小企業※1	D	スタートアップ※2、一人メイカー、学生等	A	B	C	D
フューチャー・ラボ	新規事業創出に向けたテーマ・戦略の設定、チーム組成					○					
	組成されたチームへの参画					○	○	○	○	○	○
ビジネスプラン発表会	ビジネスプランの発表					○	○	○	○	○	○
	ビジネスプラン発表会への参加					○	○	○	○	○	○
ネットワーキングプログラム	勉強会や技術交流会等への参加					○	○	○	○	○	○
産学連携PBL	課題を提示し、学生から解決策の提案を受ける					○	○	○			
研修事業	各種テーマによる研修講座への参加					○	○	○	○	○	○
試作支援事業	最先端機器を活用した簡易試作 ※対象は、「フューチャー・ラボ」参加メンバー、 ビジネスプラン発表会で高評価を得たDのみ					※	※	※	※	※	※
海外連携プログラム	海外企業との連携を通じた課題解決					○	○	○	○	○	○
知財関連アドバイス	専門家による知的財産に関する課題解決					○	○	○	○	○	○

会員の定義

※1中堅・中小企業	製造業その他	資本金3億円以下、従業員数300人以下
	卸売業	資本金1億円以下、従業員数100人以下
	小売業	資本金5千万円以下、従業員数50人以下
	サービス業	資本金5千万円以下、従業員数100人以下
※2スタートアップ	中堅・中小企業であり、資金調達額10億円未満かつ設立5年以内の企業	

■ 資料請求申し込み

本拠点の入会資料をご希望の方は、以下ホームページからご登録下さい。事務局から入会申込書、会員規約等をお送りいたします。

【入会資料請求】 <https://www.kinki.cci.or.jp/kentei/apply.php?seq=11493>

【会員規約 等】 <http://xport.osaka.jp/common/img/agreement.pdf>



お問合せ先